『　現場 VIEWER　』

■「現場 VIEWER」とは

電子納品成果品の閲覧ソフトです。XML 形式のデータを Web ブラウザで閲覧することが出来ます。ウィザードに従ってデータの取り込みが行える簡単操作。インストール不要なのでダウンロード後すぐにご利用いただけます。

最新版は現場シリーズダウンロードセンターより無償ダウンロードできるようになっております。

http://www.genbasupport.com/download/viewer/

ここからダウンロードページに進みます↑

● 現場 Office　電子納品編集ツールをご利用のお客様は

成果品データの出力の際に、「ビューアを成果品として出力する」にチェックをいれて吐き出すと、成果品と一緒に「GVIEWER」のフォルダも吐き出されます。インターネットに繋がっているパソコンですと常にバージョンをチェックし、最新版を吐き出します。

■ダウンロードから閲覧までの簡単な流れ

・STEP1 解凍編

「GVIEWERをダウンロードして解凍するまで」

・STEP2 データ取込編

「成果品データを読み込む方法」

・STEP3 データ閲覧編 ～ブラウザ閲覧～

「Internet Explorerでの閲覧方法」

・STEP4 データ閲覧編 ～チェック閲覧～

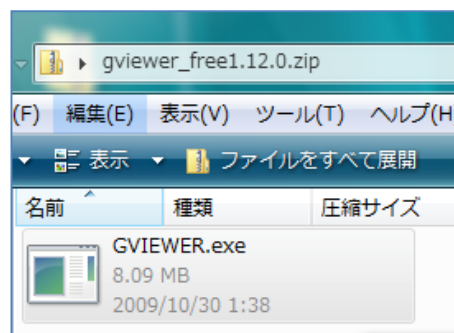
「Internet Explorerを使用せずに閲覧する方法」

・現場VIEWER ワンポイント

「写真の階層ツリーの変更について」

[　STEP1　解凍編　]

ダウンロードが完了すると「gviewer_free×.×.×.zip」が表示されます。
※「×」はバージョンです。

ファイル上でダブルクリックをすると解凍され「GVIEWER.EXE」が表示されます。
「GVIEWER.EXE」はコピーしてデスクトップに張り付けてください。

※解凍がうまくいかない場合

方法 1

「gviewer_free1.12.0.zip」で右クリック＞解凍してみてどうか。

方法 2

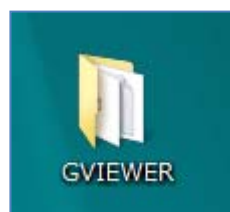
解凍ソフトをつかって解凍してみてどうか。

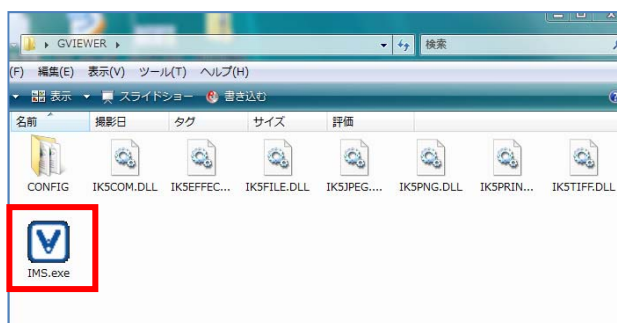
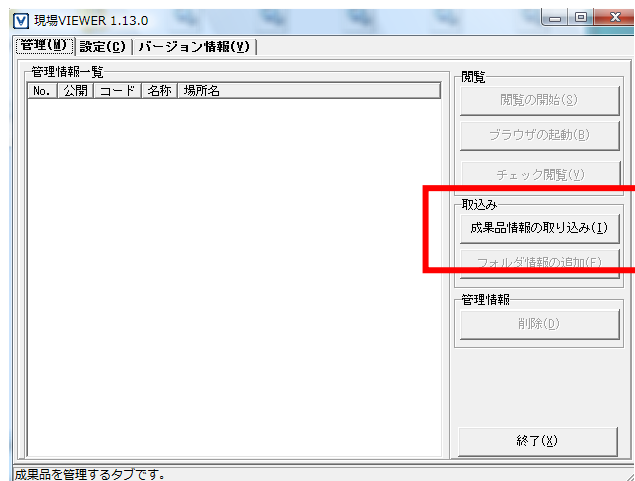
※インターネットで検索して頂くとフリーの解凍ソフトがあると思います。

そちらをつかって解凍してみてください。

デスクトップに張り付けた「GVIEWER.EXE」をダブルクリックすると、フォルダの解凍先を聞いてきますので参照よりデスクトップを選択して OK を押してください。

※ダブルクリックするだけで解凍される場合もあります。

解凍が終了するとデスクトップに「GVIEWER」フォルダが作成されます。

[　STEP2　データ取込編　]

「GVIEWER」のフォルダを開き、
「IMS.exe」をダブルクリックすると
現場 VIEWER が起動します。

「成果品情報の取り込み」をクリックし
成果品の取り込みを行います。

最初の画面では対応要領・基準の
一覧が表示されます。
「次へ」ボタンをクリックしてください。

取り込む情報の要領基準の指定画面は
自動選択にチェックをいれて「次へ」ボタン
をクリックしてください。

※国交省港湾局の基準案の成果品を取り込む場合
は自動選択のチェックを外して該当の基準案を
選択して進んでください。

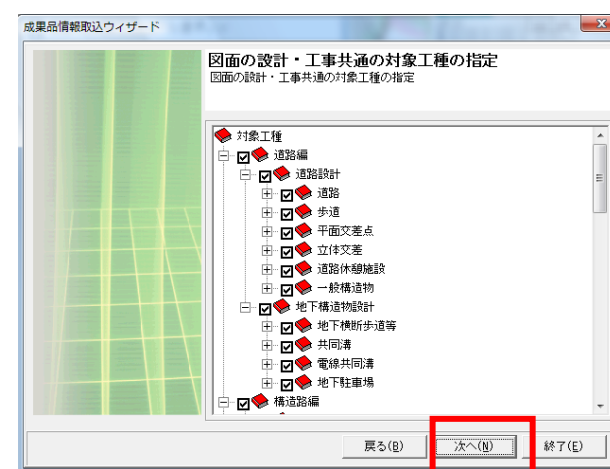
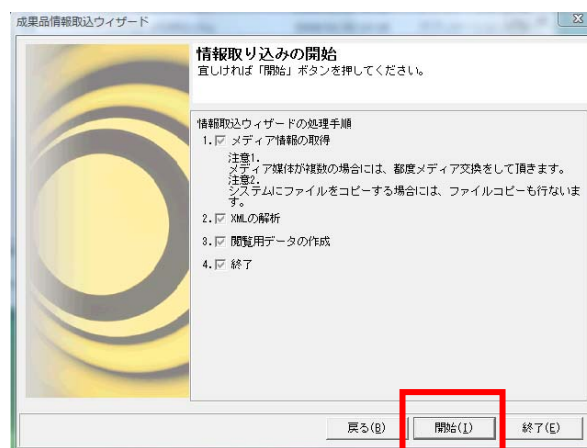
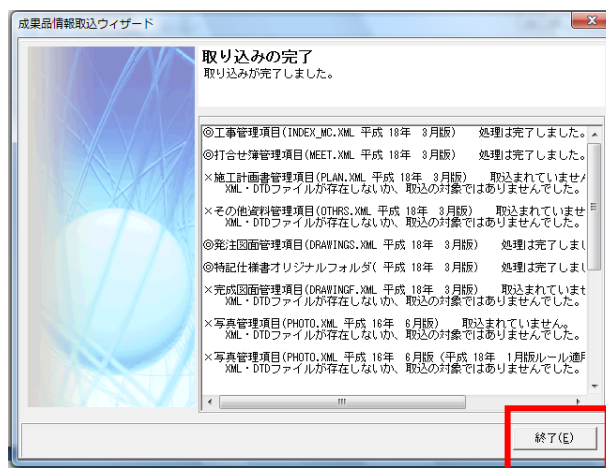
取り込む情報の指定画面では、取り込みたい成果品データの INDEX ファイルを指定し、「次へ」をクリックします。

※参照ボタンをクリックすると、ファイルが指定できます。

ファイルコピーの設定では、成果品データのオリジナルファイルの取り込み設定が行えます。通常 CD-ROM からの読み取りの場合はコピーの必要はありません。

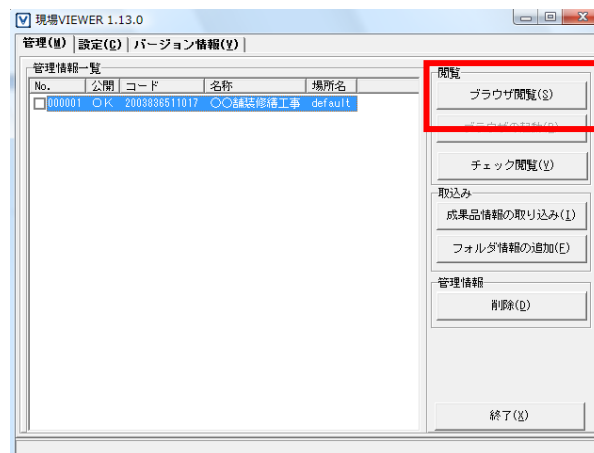
複数枚に CD が分かれている場合、ファイルのコピーを行うと、CD の入れ替えが必要なくなりますのでスムーズに閲覧を行うことができます。

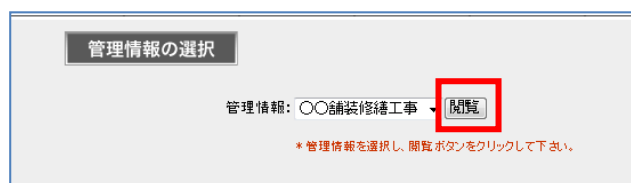
※コピーを行う際には C ドライブに十分に空きがあることをご確認ください。

図面の対象工種の指定画面になります。
対象となるものにチェックを入れて「次へ」をクリックしてください。
※特に図面がない場合はそのままお進みください。

取り込み開始画面になります。
右下の「開始」をクリックしてください。

取り込みが終わると、完了画面が出てきます。
「終了」をクリックしてください。

[　STEP3　データ閲覧編　～ブラウザ閲覧～]

※ブラウザ閲覧はインターネットにつながっていない環境でも閲覧可能です。

取り込みが終わると、管理情報一覧に工事名が表示されます。

管理情報を選択して、「ブラウザ閲覧」をクリックしてください

webページが開き管理情報の選択画面が表示されます。

管理情報右側の「閲覧」ボタンをクリックしてください。

閲覧情報のタブが表示されてきます。

表示されるタブは以下の通りです。

・工事管理（INDEX）　→　工事管理

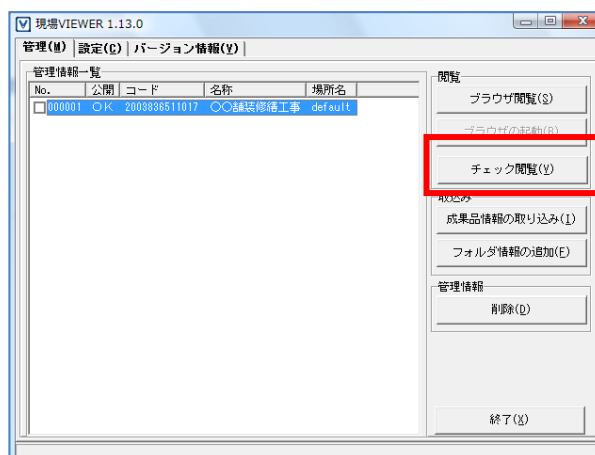
・写真（PHOTO）　→　工事写真

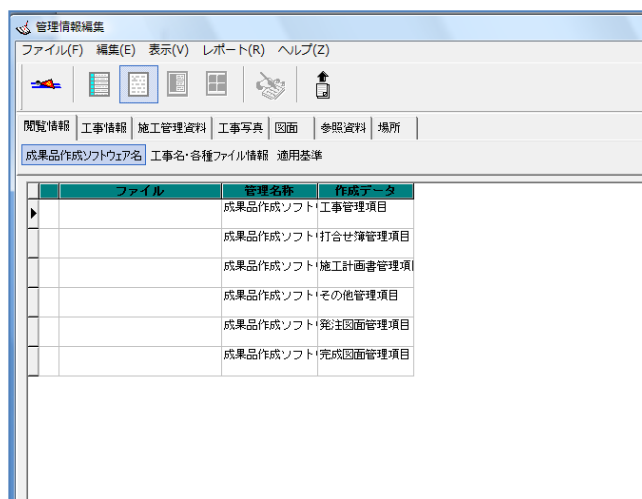
・打ち合せ簿（MEET）　施工状況
・施工計画書（PLAN）→　資料
・その他（OTHRS）

・図面（DRAWINGS・F）→　図面

[　STEP4　データ閲覧編　～チェック閲覧～]

管理情報一覧に工事名が表示されます。

管理情報を選択して、「チェック閲覧」をクリックしてください

チェック閲覧画面が表示されます。

※表示のさせ方等はブラウザ閲覧と変わりありませんが、Web ブラウザを介さない為、ネットワーク環境によって閲覧が出来ない場合などにご利用いただけます。

■取扱の詳細について

取扱説明書をご用意しておりますので是非ご確認ください。

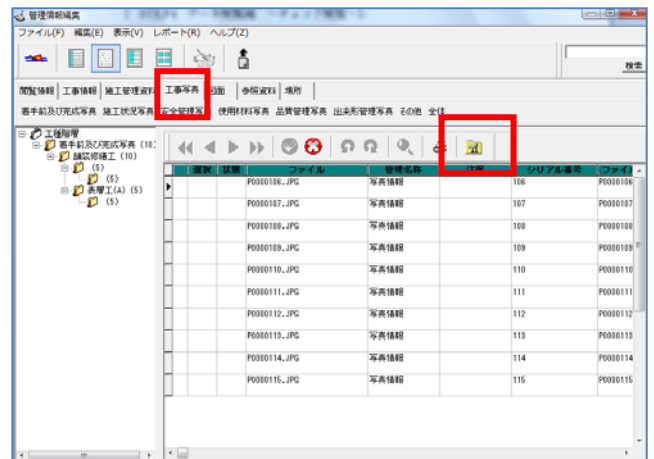
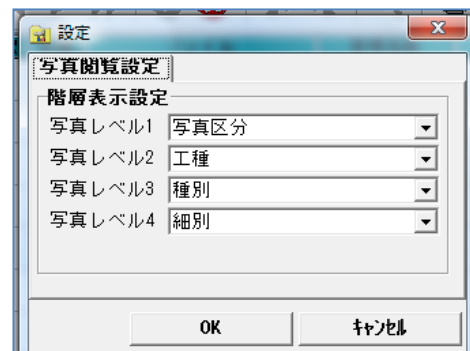
現場ポータル＞現場シリーズ各種マニュアル＞11-1　現場 VIEWER ユーザーズガイド
http://www.genba.info/genbaportal/manual/viewer.pdf

■■現場 VIEWER　ワンポイント!!!■■

工事写真の閲覧を行う際、左側に表示されるツリーを変更したい・・・
そんな時には以下の作業手順で変更が可能です。

[作業手順]

チェック閲覧＞工事写真　を表示してください。

画面真ん中にある「分類情報ツリー設定」
をクリックしてください。
※黄色のフォルダのボタンです

写真閲覧設定画面が表示されますので
レベル 1～レベル 4 まで設定を行い
「OK」ボタンをクリックしてください。

この設定後、ブラウザ閲覧をすると、写真の分類情報ツリーが変更されます。